福祉用具貸与に関する医師の所見書

1	① 介護支援専門員記載欄								令和	年	月	日	
利用者	被保险	食者番号						性別		男・	女		
	氏	名											
	住	所											
	生年月日		明治 • 大正	• 昭和	年	月	日	年 齢			歳		
	要介護度		要支援 1・ 要支援 2・ 要介護 1・2・ 3										
利用者が貸与を希望する福祉用具の種類			□ 車いす及び車いす付属品() □ 移動用リフト□ 特殊寝台及び特殊寝台付属品()□ 床ずれ防止用具及び体位変換器 □ 認知症老人徘徊感知機器□ 自動排泄処理装置(交換可能部品を除く)										
事業所名					介護	支援専門	 門員						
					B	E 名							
2	主治医詞	記載欄						作成日	令和	年	月	日	
主治	病院名	院											
医	氏名												
禾	川用者の	疾病											
上	記の貸り	与が必要な	い否かの判断 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・										
		に〇をつい	ナてください)			<i></i>		-1.	业 安				
該当事項に〇を付け	必要と判断した場合・	I	疾病その他の原因により、状態が変動しやすく、日によって又は時間帯によって、 福祉用具を必要とする状態に該当する者。										
			振龍用具を必安とする状態に該当する者。 疾病その他の原因により、状態が急速に悪化し、短期間のうちに福祉用具を必要										
		П											
て 下		Ш	疾病その他の原因により,身体への重大な危険性又は病状の重篤化の回避等										
さい。			医学的判断から福祉用具を必要とする状態に該当すると判断できる者。										
3	口主治	医 又は	□介護支援専	厚門員記載 欄	找欄 (記載者は□にチェックして下さい。)								
具体	体的な身	体状況											